

## (財)日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院

放射線科 武田和也



### 1. 施設概要

(財)日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院は、昭和43年に故榊原什氏が、我が国循環器医学の画期的進歩を促すため、基礎研究施設(現東京女子医大心臓血圧研究振興会)として開設し、その臨床研究施設として昭和52年に渋谷区に榊原記念病院が開設した。以降、屈指の循環器専門病院として高度先進医療を実施し大きな成果を挙げ、循環器領域では唯一の臨床研究施設として、社会から高い信頼と評価を得ている。平成15年12月22日に渋谷区から府中市に施設移転を行い、病床数を160床から350床に増床した。

### 2. 放射線科

放射線機器は一般撮影2室、ポータブル4台、外科イメージ2台、16列MDCT1台、1.5T-MRI1台、CT搭載ガンマカメラ1台、心血管撮影装置3台であり、放射線技師は11名である。院内全体がフィルムレスでありHIS、RIS、PACSを導入して各種情報を相互通信することにより、受付、検査予約、撮影、診断、読影レポート、医事会計を迅速に返信し待ち時間を短縮させている。

### 3. 血管撮影室

病院の2階に位置し、3部屋が稼働しているが、さらに将来検査件数が増加することを想定し、もう1部屋設けている。緊急時には、他部署との連携、患者移動、医療機器移動が迅速に行えるようにCCU、ICUおよび手術室と同一階に配置した。

平成17年度の総カテーテル件数：約4200例

心臓カテーテル検査(PCI：約700含む)：約3000例

小児心臓カテーテル検査(IVR約50含む)：約570例

ペースメーカー及びICD植込：約200例

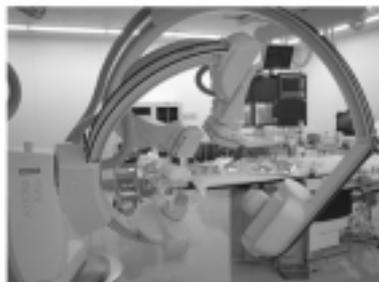
電気生理学検査及びアブレーション：約140例



AXIOM Artis dFC



AXIOM Artis BC



AXIOM Artis dBC

#### 4. 装置概要

SIEMENS 社製 AXIOM-ArtisBC (Bi-PlaneI.I): 小児科心カテーテル、電気生理学的検査用  
 SIEMENS 社製 AXIOM-Artis dBC (Bi-PlaneFPD): 内科、小児科心カテーテル用  
 SIEMENS 社製 AXIOM-Artis dFC (Mono-PlaneFPD): 内科心カテーテル用

#### 5. スタッフ概要

放射線技師 3 名  
 臨床工学士 6 名  
 看護師 3 名 (準 CCU と兼任)  
 看護助手 3 名

#### 6. 医療情報システム

医療安全を基本理念とした院内情報システム(プロトタイプ)を利用し、患者中心の治療及び病院管理に対応している。開院当初は情報システムに不慣れなため、操作に時間を要していたが、現在は操作性も高まり全面的な電子カルテシステムとして機能している。患者診療に際しては、顔写真入りの診察券(ICカード)を発行し、さらに HIS 端末でも患者の顔写真を確認可能な機能を設けることで、患者本人の特定を確実にし、安全に診療できるシステムとなっている。

検査結果及び画像は、院内 600 台以上の全ての HIS 端末にて検査結果、画像(放射線画像、超音波、心電図等)の閲覧が可能であり、さらに約 20km 離れた新宿の外来でも同様の院内情報、画像の参照が可能である。

### 画像システム構成図

